

令和6年度 体力向上における各校の取組みと成果(小学校)

大野市 教育委員会

No	学校名		項目	具体的な取組み	成 果
1	有終西	小学校	本校の体力向上の取組みについて	マラソンカード及びはいぱすポ広場の活用	マラソンカードやはいぱすポ広場を活用したことによって、業間マラソンに対して意欲的に取り組むことができた。
2	有終南	小学校	本校の体力向上の取組みについて	業間体育として、毎週火曜日と金曜日の大休みに5分間程度、主にマラソンやなわとびに取り組んだ。また体力テストの結果をもとにトレーニング週間として、投の運動、ラダートレーニング、体幹トレーニングに取り組んだ。	児童の運動のきっかけになり、運動の機会が増えた。トレーニング週間に様々な動きの運動に取り組んだことにより、楽しく業間体育に参加する児童が増えた。
3	有終東	小学校	児童生徒の運動習慣の育成について	年間を通じて「東っ子スポーツツタイム」を設定し、持久力や投力を高める運動・縄跳びなどを行ったり、大会に向けての強化週間を設定したりして、楽しみながら体力づくりを行う。	体力テストに向けての「東っ子ジム」、マラソン大会、なわとび大会に向けての強化練習を設定することで、全児童が自分の目標に向かって熱心に取り組むことができ、体力の向上につなげることができた。
4	小山	小学校	児童生徒の運動習慣の育成について	委員会活動を通して業間活動に児童たちのアイデアを取り入れることで、児童の運動に対する意欲向上を図る。	昼休みに体育委員主催の「全校昼休み遊び」や「スポーツ教室」(バレーボール、サッカーバドミントン、なわとび)を実施したこと、異学年間の交流を行いつつ、運動に親しむことができた。
5	下庄	小学校	本校の体力向上の取組みについて	基本的な体の動きを習熟させるための体操や各学年に応じた振り返りを取り入れた授業を実践した。	基本的な体の動きの習熟を高めることで、様々な運動に対して主体的に取り組む児童が増えた。
6	上庄	小学校	児童生徒の運動習慣の育成について	授業づくり ・授業及び体育的な行事における目標の設定と振り返りの充実 ・準備運動マニュアルの作成	すべての児童が「体育の授業や体を動かす遊びなどに力いっぱい取り組んでいい」と答え、体育的活動に対して、充実感を感じている。

7	阪谷	小学校	その他	走・水泳について外部指導講師を招いて専門的な指導をしていただいた。水泳では、水に慣れ、楽しむ活動も取り入れた。走では、春と秋にスポーツインストラクターをお迎えし、児童の体力・瞬発性を高めるとともに、楽しんで走る活動へとつなげていった。	走については、全力でまっすぐ走るためのコツを学び、タイムも上がり全児童が短距離走に自信をもって取り組むことができた。水泳では、低学年を中心に水慣れの指導をしてもらい、水の中での運動を楽しんでいた。
8	富田	小学校	本校の体力向上の取組みについて	「ジャベリックボール」などの楽しみながら投運動ができる道具を児童玄関に用意し、体育授業や休み時間に児童が気軽に使えるようにすることで、投運動の機会を増やした。	高学年を中心に、休み時間に楽しみながら投運動に取り組む児童が増えた。今年度5,6年男子の体力テスト「ボール投げ」平均値は、昨年度(4,5年時)よりも約4m向上した。
9	和泉	小学校	本校の体力向上の取組みについて	和泉地区の豊かな自然を生かして、3学期には全校でスキー学習に取り組む。アルペンスキーは校区に2つあるスキー場でそれぞれ1回ずつ学習会を行い、児童が様々なコースでスキーを楽しみながら、体力と技術の伸びを実感できるようにする。	スキー競技が盛んな地域の特性を生かし、アルペンスキー学習会を実施した。児童は技能別に分けた班毎でのスキー学習に意欲的に取り組み、技能と意欲の向上につながった。(2回目は2月後半に実施予定である。)